服用の前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう保管してください。

第②類医薬品

ストレケア®

和漢洋薬配合
奥田脳神経薬　鎮静薬

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

1. 次の人は服用しないでください
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください
他の催眠鎮静薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、
抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください（眠気があらわれることがあります）

4. 服用前後は飲酒しないでください

5. 過量服用・長期連用しないでください

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。 (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)授乳中の人。 (4)高齢者又は虚弱者。
(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6)次の診断を受けた人。
腎臓病、肝臓病、心臓病、胃潰瘍、緑内障、呼吸機能低下

2. 服用後、下表の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、じんましん
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、下痢
精神神経系	めまい、不眠
その他	どうき、のぼせ、倦怠感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

ストレケア®

和漢洋薬配合
奥田脳神経薬　鎮静薬

現代の生活は、仕事や人間関係、あふれる情報にさらされ、知らず知らずのうちに神経を使い続けがちです。そうしたストレスの積み重ねは、不安感や頭痛、頭重、いらいらといった神経由来の不調としてあらわれることがあります。奥田脳神経薬は、高ぶった神経を落ち着かせ、不安感や頭痛、頭重、いらいらなどの症状を緩和する和漢洋薬を組み合わせた、のみやすい錠剤の鎮静薬です。

効能・効果　不安感、頭痛、頭重、いらいら、首肩のこり、めまい、耳鳴り、のぼせ

用法・用量　大人（15才以上）1回5錠を1日2回（朝夕、食後）、さゆ又は水で服用してください。
15才未満は服用しないでください。

〈用法・用量に関連する注意〉
1. 定められた用法・用量を厳守してください。
2. 朝夕なるべく食後に服用してください。
3. 人により、就寝前に服用すると眠りにくくなることがあるので、このような方は就寝直前に服用しないで4～5時間前に服用してください。

成分・分量
10錠（1日服用量）中

チョウトウ末 30mg・ニンジン末 475mg・サンソウニン30mg・テンナンショウ末 30mg・シンイ末 30mg・インヨウカク末 30mg・サイシン末30mg・ルチン50mg・カフェイン水和物 300mg・ブロモバレリル尿素 600mg・グリセロリン酸カルシウム 300mg
添加物：バレイショデンプン、乳糖、セルロース、ステアリン酸Mg

保管及び取扱い上の注意
（1）直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
（2）小児の手の届かない所に保管してください。
（3）他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わるのを防ぐため）
（4）ビン入り品は、服用のつどビンのふたをよくしめてください。
（5）ビンの中の詰め物は、錠剤の破損を防止するために入れてあるため、開栓後は捨ててください。
（6）使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに服用してください。

このお薬についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記へお願いいたします。
奥田製薬株式会社　お客様相談窓口
電話 06-6351-2100（代表）　受付時間9:00～17:00（土日祝日を除く）

製造販売元 KUDA 奥田製薬株式会社
大阪市北区天満1丁目4番5号
ホームページ https://www.okudaseiyaku.co.jp/

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
（独）医薬品医療機器総合機構
https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
フリーダイヤル 0120-149-931